

2026年3月期中間期 決算補足資料

三晃金属工業株式会社 (東証スタンダード:1972)

2025年10月31日



2026年3月期中間期 決算概要



重業福倍

- ▶ 当事業年度の需要の前提となる2023年度~2024年度の全国非住宅鉄骨造着工床面積(申請ベース)は、前年同期比2.3%増加
- ▶ 全国非住宅鉄骨造着工床面積の内、当社工事物件に関係する工場・倉庫においては前年同期比0.5%減少
- > 諸資材価格は総じて高い水準で推移

業績ハイライト



売上高は、豊富な受注残高に支えられ前年同期比6.9%増収 経常利益は、増収による利益増があったものの売上総利益率0.9%down により前年同期比3.3%増益に留まる

単位:百万円

	FY2022 中間期	FY2023 中間期	FY2024 中間期	FY2025 中間期	対 FY2024 中間期
売上高	18,412	20,494	20,916	22,362	+1,445
売上総利益	3,787	4,331	4,456	4,573	+117
売上総利益率	20.6%	21.1%	21.3%	20.4%	△0.9%
販売費及び一般管理費	2,549	2,761	2,892	2,967	+74
営業利益	1,238	1,569	1,563	1,606	+42
営業外損益	△8	0	25	35	+10
経常利益	1,230	1,569	1,588	1,641	+53
ROS	6.7%	7.7%	7.6%	7.3%	△0.3%
純利益	852	1,061	1,099	1,136	+36

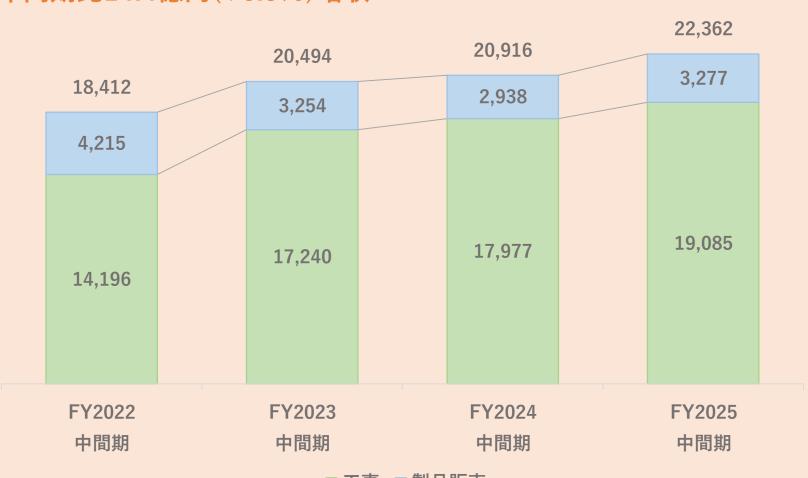


一部工事案件の受注確定遅れもあり、前年同期比7.7億円(△3.2%)減少



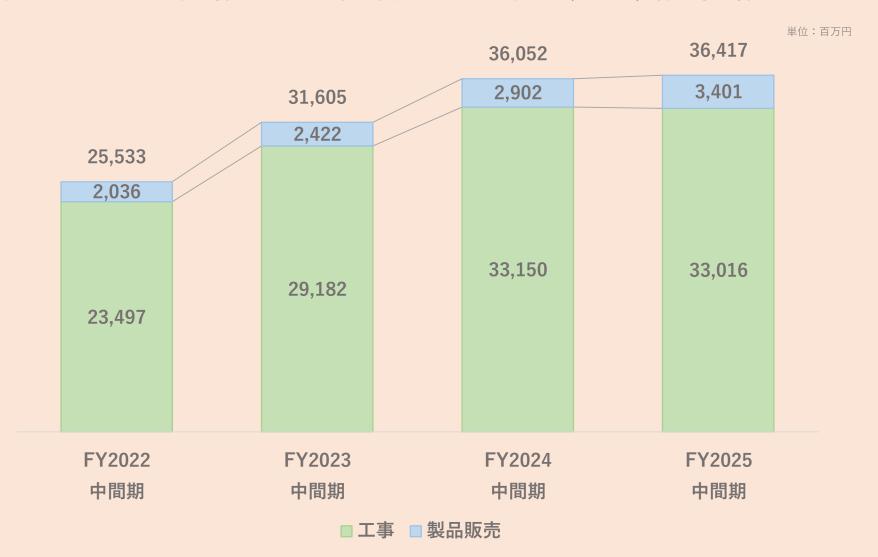


工事においては、高いレベルにあった期首受注残の工事が概ね順調に 進捗したこと、販売においては、屋根事業成型品販売の増加により、 前年同期比14.4億円(+6.9%)増収





製品販売の受注残高増加により前年同期比3.7億円(+1%)増と微増

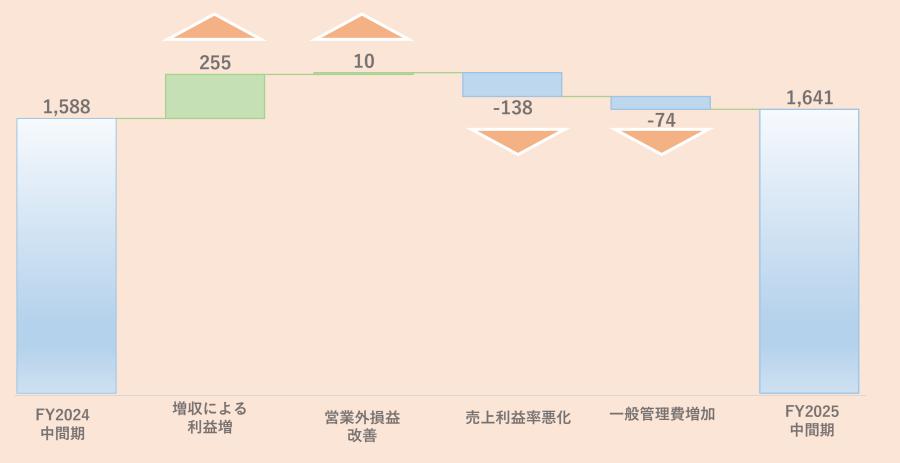


経常利益増減分析



増収による売上利益増2.6億円、売上利益率悪化による売上利益減1.4億円、 一般管理費増加0.7億円より、前年同期比0.5億円(3.3%増益)の16.4億円 を計上





財政状況



資産の部は、流動資産の減少を中心に22.5億円減少 負債・純資産の部は、負債が19.2億円の減少。純資産は3.3億円の減少

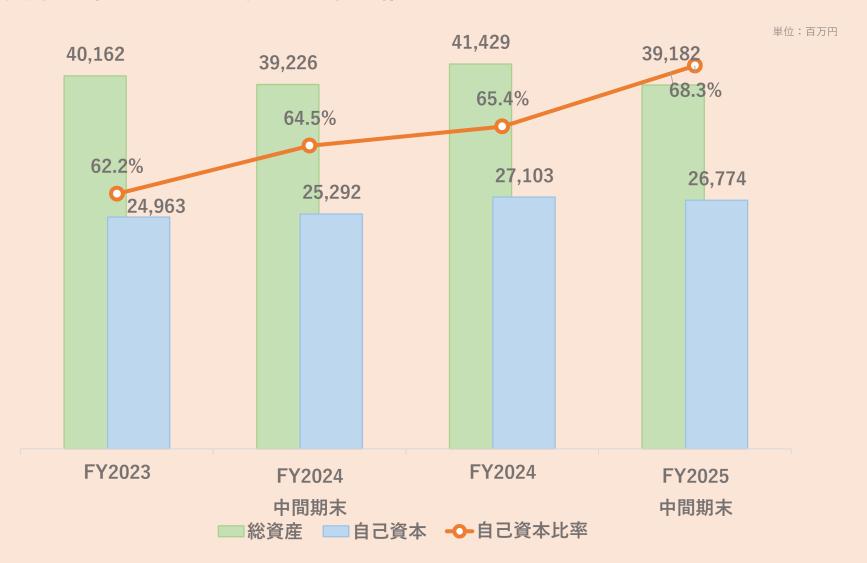




自己資本



自己資本比率は68.3%と高い水準を維持



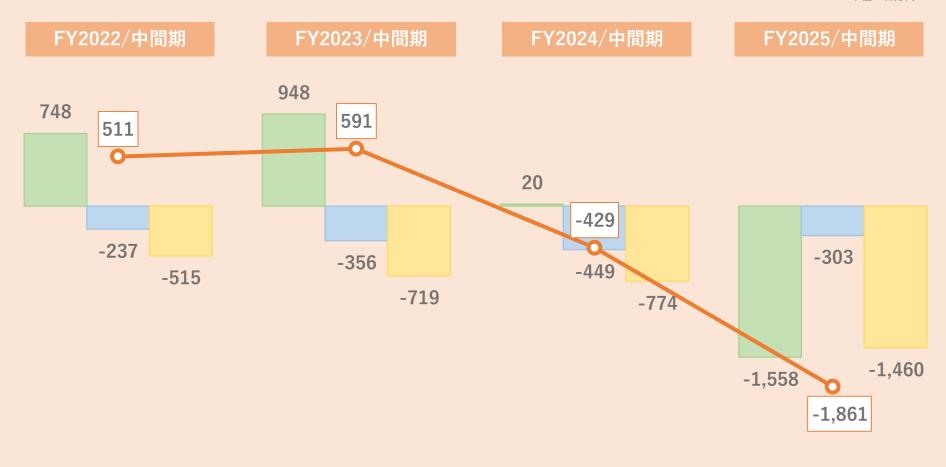
キャッシュフロー



営業CFは支払条件変更等により△15.6億円 財務CFは配当金(1株あたり380円)支払により△14.6億円 (前期は200円)

|営業 🔛 投資 🗀

単位:百万円



財務 ◆ →フリーキャッシュフロー

2025年度 業績予想



売上高は、期首受注残高が売上に寄与し1.4%(6億円)増収の460億円 経常利益は、環境悪化による売上総利益率減と、人件費上昇等に伴う固 定費増をコスト削減努力でカバーし、8.2%(3億円)減益の38億円

(2025.04.25公表通り)

単位:百万円

	FY2021	FY2022	FY2023	FY2024	FY2025 業績予想	対 FY2024 比較
売上高	34,772	39,797	42,914	45,362	46,000	+638
 経常利益	2,421	3,366	3,709	4,139	3,800	△339
ROS	7.0%	8.5%	8.6%	9.1%	8.3%	△0.8%
純利益	1,648	2,372	2,593	2,941	2,660	△281

配当実績・予定



中間配当170円実施、期末配当175円(5分割後35円)を予定



※2025/10/1付で1株を5株に株式分割しているが、過年度との比較を容易にするため分割前基準で表示

ご留意事項



本資料は、当社の財務情報、経営情報等の提供を目的としております。

本資料には将来の見通しに関するものが含まれておりますが、これらの情報は発表日現在において当社が入手可能な情報に基づいたものであり、将来の業績予想を保証するものではありません。

今後、新しい情報・出来事があった場合において、本資料に 含まれるいかなる情報についても、更新又は改定を行う義務 を負うものではありません。

お問い合わせ先

三晃金属工業株式会社 経理部

TEL:03-5446-5601

FAX:03-5446-5629